

2022年6月3日

会社名 SCSK株式会社
 代表者名 代表取締役 執行役員 会長 田淵 正朗
 最高経営責任者
 (コード:9719、東証 プライム市場)
 問合せ先 コーポレート経理部長 元島 広幸
 (TEL.03-5166-2500)

(訂正)「2022年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部訂正について

2022年4月28日に公表いたしました「2022年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所につきましては下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2022年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」に関し、「5.連結財務諸表及び主な注記 (5)連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」において、記載に誤りがありましたので訂正するものであります。

2. 訂正の内容

添付資料22ページ

5.連結財務諸表及び主な注記

(5)連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

【訂正前】

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額
	産業IT	金融IT	IT ソリューション	IT プラットフォーム	IT マネジメント	その他	計		
セグメント資産	50,682	14,931	21,419	44,243	73,470	24,556	229,304	178,305	407,609
その他の項目									
減価償却費及び償却費	2,224	67	1,143	724	4,593	1,185	9,938	9,942	19,881
非金融資産の減損損失	147	—	—	—	—	—	147	—	147
持分法適用会社に対する投資	1,668	—	—	8,508	—	—	10,177	—	10,177
設備投資	1,234	226	<u>2,914</u>	659	7,480	1,069	<u>13,584</u>	12,298	<u>25,883</u>

(注)1 セグメント間の内部売上高は、市場価格を参考に価格交渉を行い決定しております。

(注)2 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高は、収益認識におけるIFRSとの調整額の一部であります。営業利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,152百万円、IFRSにおける収益認識等の調整額920百万円が含まれております。
- (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。
- (4) 設備投資の調整額は、建物等全社資産に係る設備投資額であります。

【訂正後】

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額
	産業IT	金融IT	IT ソリューション	IT プラットフォーム	IT マネジメント	その他	計		
セグメント資産	50,682	14,931	21,419	44,243	73,470	24,556	229,304	178,305	407,609
その他の項目									
減価償却費及び償却費	2,224	67	1,143	724	4,593	1,185	9,938	9,942	19,881
非金融資産の減損損失	147	—	—	—	—	—	147	—	147
持分法適用会社に対する投資	1,668	—	—	8,508	—	—	10,177	—	10,177
設備投資	1,234	226	<u>2,740</u>	659	7,480	1,069	<u>13,410</u>	12,298	<u>25,708</u>

(注) 1 セグメント間の内部売上高は、市場価格を参考に価格交渉を行い決定しております。

2 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高は、収益認識におけるIFRSとの調整額の一部であります。営業利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,152百万円、IFRSにおける収益認識等の調整額920百万円が含まれております。
- (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産等であります。
- (3) 減価償却費及び償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費及び償却費等であります。
- (4) 設備投資の調整額は、建物等全社資産に係る設備投資額等であります。

以上